



思いがけない
クリスマスプレゼント

クリスマス前に喜び
のニュースが届いた。
日刊新南12月15日
号1面に大きく掲載さ
れているのを発見。新
興国の医療向上の実績
をたたえて、岩本医師
に「社会貢献者表彰」、
ベトナム、アフリカで
活躍に光。と題して岩
本功医師の功績など詳
しく紹介されている。
長年の友人であり、
個人的には患者でもあ
るので岩本先生と呼ば
ている子どもたちの写真が



カルメル会から送って来た大きなシフォン・ケーキ



谷川俊太郎・文「ともだち」

1ページあり、前のペ
ジに「どうしたらこ
のこの てだすけがで
きるだろう。あつたこ
とがなくて、このこは
ともだち。」という
文章があつた。
当時、この文章と写
真と岩本先生のなさつ
ていることに大いに共
感した。私は、岩本
先生ともだちになれ
るかとお気であつた
ことを思い出した。
遠い昔のことであるが、
私には昨日のことのよ
うに当時の感触がよみ
がえり、なつかしかつ
あつたからだ。

その後、妻の国際交
流の仕事が縁で岩本先
生との交流がはじまっ
た。私と岩本先生と
妻の年齢が続いている
ことから親近感がます
ます増した。
それから地道にボラ
ンティアを多方面にわ
りわたって続けられ、今
回はボランティアとい
う活動がはじまっ
た。私には昨日のこと
のよう、愛読いただき
ありがとうございます。
長い間、地道な活動
がうございました。



メリー・クリスマス



モー・スグ2021年はボクの1年